

集まれ! ラフルの森

入場
無料

-子どもを取り巻く環境をみんなで考える-

10/4 (日) 開場 13:00
開演 13:30~15:30

場所 和歌山県民文化会館 小ホール
〒640-8269 和歌山市小松原通1丁目1番地

第1部
13:30~14:20



大阪公立大学 現代システム科学域
教育福祉学類 准教授/博士（教育学）

吉田直哉先生基調講演

吉田 直哉 先生プロフィール

東京大学教育学部卒業。同大学大学院教育学研究科修士課程修了。
幼児教育・保育を専門に、「子どもとはどんな存在なのか」「子どもがその子らしく育つために、私たち大人に何ができるのか」を見つめながら、子どもの育ちと教育・保育のあり方を研究されています。

子どもを取り巻く環境は今、どう変わっている？

▶ データから今を知り、家庭・地域・社会で育てることを考えます。

毎日の暮らしは、子どもの育ちとどう繋がる？

▶ 日々の暮らしと社会環境から、子どもの育ちを見つめます。

第2部
14:30~15:20



みんなで考えるトークセッション

申込時や会場から寄せられた“問い”をきっかけに、教育・AI・自然体験・暮らしについて、異なる視点を持つパネリストが語り合います。

PANELISTS

吉田直哉

東尾真紀子（AI講師・まっきー）

上村美重子



東尾 真紀子
（AI講師・まっきー）



上村 美重子

東尾真紀子（AI講師・まっきー）
関西大学 人間健康学部 非常勤講師
COWILL AI LAB代表

約40年間、養護教諭として、子どもたちの心と体に寄り添ってきた「保健室の先生」。現在は、教育現場での経験を土台に、AIを人に代わるものではなく、一人ひとりの可能性を広げる「相棒」として捉え、子どもと向き合う時間を生み出す、人にやさしいAI活用を伝えています。

上村 美重子
元小学校教諭
「にこにこのうえん 里山広場」

長年、小学校教育の現場で子どもたちと向き合い、現在は里山を舞台に、親子の農業体験や食育、遊び、季節の行事などを実践。自然の中で「触れる・食べる・遊ぶ・人とつながる」体験を通して、子どもがのびのび育つ環境づくりに取り組まれています。

主催：ラフル（食の安全と生活向上普及促進 支援協会）
後援：和歌山県教育委員会/和歌山市教育委員会

お申し込みはこちら▶
9/26締め切り



1

こんな方に来てほしい

-子どもに関わるすべての方へ-

- 子育てにちょっと迷うことがあるかた
- 学校や家庭だけではない「子どもの育ち」を考えてみたい方
- 教育・福祉・食・自然・地域のつながりに関心がある方
- 子どものために「私にも何かできるかも」と感じている方



この日、持ち帰ってほしいこと。

子どもの
「今」を知る

わが家の暮らしを
見つめる

地域とつながる

自分にできる
ことを見つける

2

「ラフル」ってなに？

子どもを真ん中に、教育・子育て・福祉・健康・食・自然など、さまざまな経験や知恵を持つ人があつまる場所です。

一本の木があつまり、つながり、やがて森になる。できる人が、できることを持ち寄る。

ラフルはそんな人たちが「**つながる場**」をつくっています。

CORE MEMBERS



横山まりこ
代表



長洲 有紀子
共同代表



井岡 玉



津村 千賀

ACTIVE MEMBERS



山浦 理恵



河原 多恵子



鈴木 まほ

3

あなたの「？」を、森に持ってきてください。

- ✓ 家庭ではどこまで頑張ればいい？
- ✓ 学校・家庭・地域はもっとつながれない？
- ✓ AI時代の教育は？

申し込みフォームで事前質問を募集します。
あなたの問いが、当日の対話のきっかけになるかもしれません。



定員150名



原則事前申し込み制



お子様同伴OK！

幼稚園年中～小学生を中心に、必要な時に親子で過ごせる別室をご用意しています。※無料一時託児あり（事前予約制・定員あり）
※対象年齢・利用方法等の詳細は申込フォームをご確認ください。

Instagram



ラフル公式
特設サイト



ラフルと
つながる